

## 小学校高学年対象英検講座 「チャレンジ・イングリッシュ」を中学校 4 校で開催 ～小学校の英語必修化を受け、平成 24 年度入試から英語を採用する中学校も出現～

e ラーニング教材「すらら」を展開する株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：湯野川孝彦）では、小学校高学年対象の英検講座「チャレンジ・イングリッシュ」を企画、中国地方の中学 4 校で各校主催により開催します。

「チャレンジ・イングリッシュ」は、すららネットが企画し、中学校が主催する小学校高学年を対象にした英検講座です。今年は、岡山学芸館清秀中学校、朝日塾中等教育学校（ともに岡山県岡山市）、如水館中学校（広島県三原市）、開星中学校（島根県松江市）の 4 校にて夏から秋にかけて開催します。

授業内容は、ネイティブの講師による英会話レッスンや日本人講師によるサポートの他、双方向型アニメーションの e ラーニング教材「すらら」を授業で使用するに加え、ご家庭での学習にも活用いただきます。

中学校側においては、受験候補者への接触機会創出につながり、校風や授業の雰囲気アピールできる受験者数の増加策の 1 つとなります。

一方、受講する生徒からは「英語を楽しく学んで先生と一緒に頑張れたことで自信がついた」といった声が、保護者からは「イングリッシュスクールでは、しゃべれるようになって書けるようにはならないので、会話と文法の両方を教えてもらえるのは大変嬉しい」といった声が聞こえ、楽しみながら英語を無料、もしくは安価で学べる機会となります。

今年度からの小学校英語必修化を受け、「チャレンジ・イングリッシュ」を開催する岡山学芸館清秀中学校では、平成 24 年度入試から英語が試験科目に採用されます。来年度以降さらに試験科目に英語を採用する中学校は増えると考えられ、英語における受験対策の必要性が高まります。

### 【開催日程】

#### ○岡山学芸館清秀中学校（全 10 回）

7 月 22 日（金）、7 月 29 日（金）、8 月 5 日（金）、8 月 19 日（金）、8 月 26 日（金）、  
9 月 3 日（土）、9 月 10 日（土）、9 月 24 日（土）、10 月 1 日（土）※最終日は 2 回分

#### ○朝日塾中等教育学校

8 月 5 日（金）

#### ○如水館中学校（全 8 回）

8 月 2 日（火）、8 月 4 日（木）、8 月 9 日（火）、8 月 11 日（木）、8 月 26 日（金）、  
9 月 3 日（土）、9 月 17 日（土）、10 月 1 日（土）

#### ○開星中学校（全 10 回）

7 月 30 日（土）、8 月 2 日（火）、8 月 4 日（木）、8 月 6 日（土）、8 月 9 日（火）、  
8 月 19 日（金）、9 月 3 日（土）、9 月 10 日（土）、9 月 23 日（金・秋分の日）、10 月 9 日（日）

すららネットでは、教育に携わる企業として、今後も教育現場の変化に対応し、導入校・塾様のニーズにお応えする、教材・企画の開発に力を注いでいきたい、と考えております。

## ■eラーニング教材「すらら」とは

【学習範囲】 中学から高校までの学習指導要領に準拠

【対応教科】 英語・数学・国語

【特徴】

○Point 1「弱点自動判別システム」搭載

分からない理由が明確になれば、あとはその弱点を克服するのみ。克服のためのドリルも出題。

○Point 2 理解度に応じてカスタマイズされた問題を出題

勉強がいやになる理由のひとつは、「難しすぎる」あるいは「簡単すぎる」問題に取り組まなければならないということ。「すらら」は理解度に合わせてカスタマイズすることで、「簡単すぎず難しすぎない」問題が出題されるため、学力レベルに関係なく、すべてのお子様が、達成感を感じ自信を深めながら、学習を進めていくことが可能。

○Point 3 「理解」と「定着」を一体化

「すらら」はスモールステップで「根本理解」を促すアニメーションによるレクチャー（授業）と、理解したことを「定着」させるためのドリルが一体化。これによって、「わかる」喜びと「解ける」楽しさを同時に味わいながら、お子様は学習を進めることが可能。

<参考>これまでのeラーニング教材の大半は以下の3パターン

1. 動画配信型：カリスマ講師のレクチャービデオを視聴するタイプ

「理解」にはすぐれているが「反復」の部分がないうえやりっぱなしになってしまい、実力が身につかない傾向がある。また、一方的な説明となるため、比較的意识の高いお子様でないと、集中力が続かない。

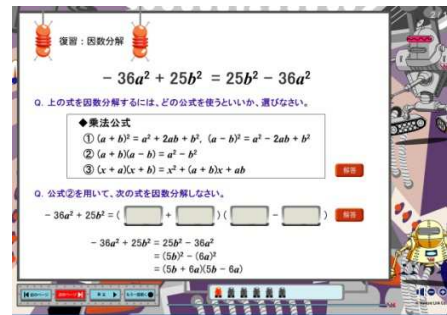
2. 問題集型：問題集の結果をパソコンに打ち出して結果分析をするタイプ

「定着」にすぐれているが「理解」の部分がないうえ、学力の高い生徒でないと一人で学習を進めることが困難な傾向がある。

3. ゲーム型：携帯用ゲーム機などを使って学習するタイプ

非常に楽しく学習できるが、単語など反復による暗記系が中心で、体系的な学習には不向き。

「すらら」はこうしたそれぞれの短所を補い、長所効果的に組合せた、理想の"次世代型教育システム"



を相乗  
です。

## ■ 株式会社すららネット 会社概要

- 設立：2008年8月 ○ 資本金：6,285万円 ○ 所在地：東京都千代田区内神田
- 事業内容：eラーニングによる教育サービスの提供および運用コンサルティング、マーケティングプロモーション及びホームページの運営
- 会社 URL： <http://surala.jp/>